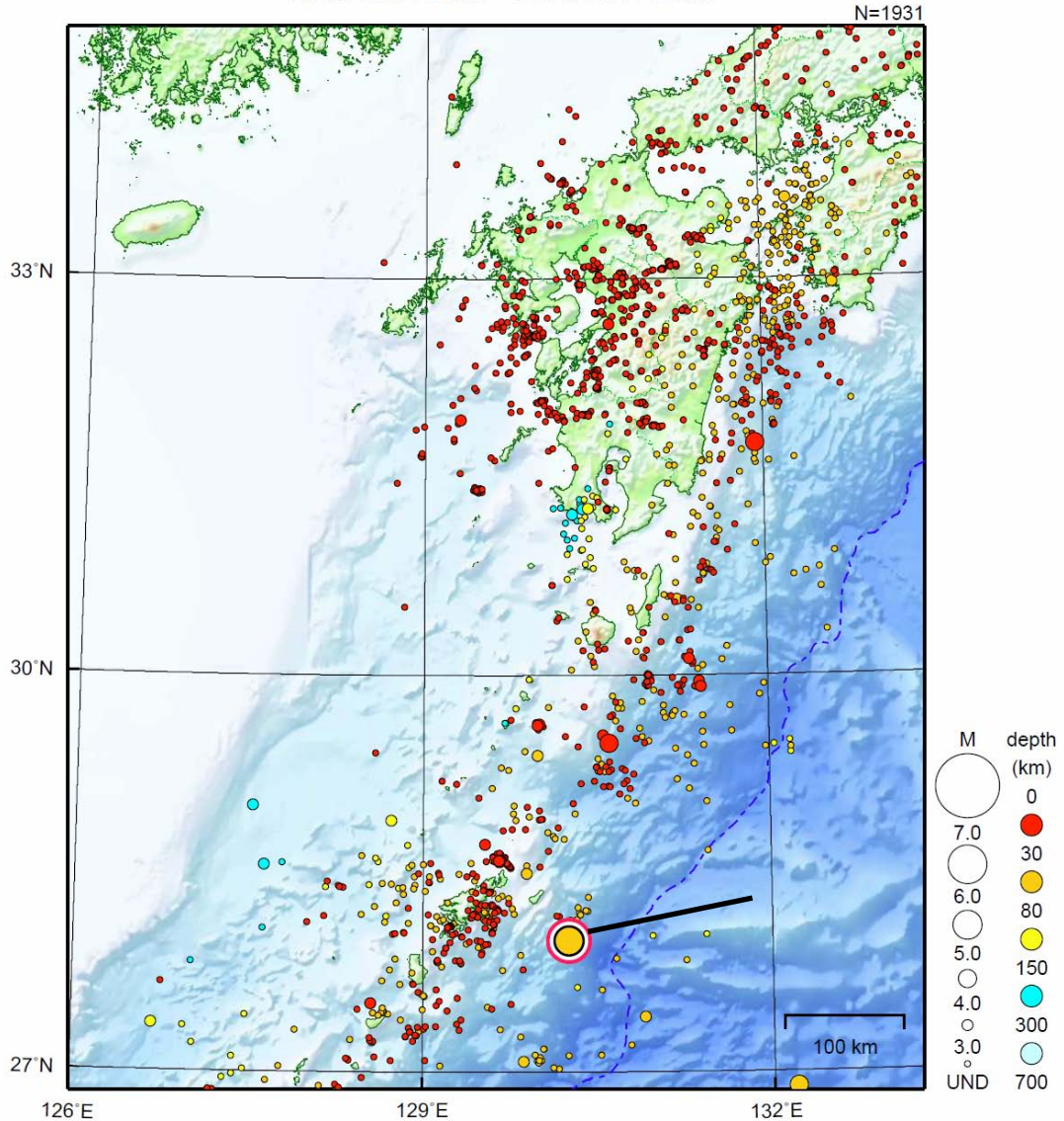


九州地方

2013/10/01 00:00 ~ 2013/10/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02V2 を使用

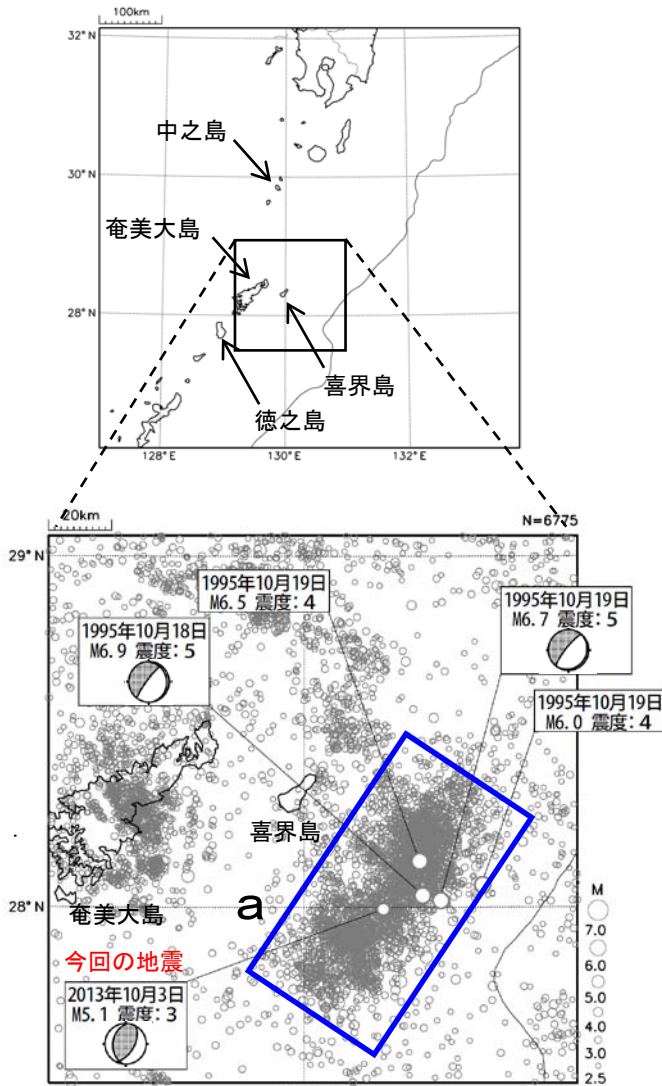
10 月 3 日に奄美大島近海で M5.1 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

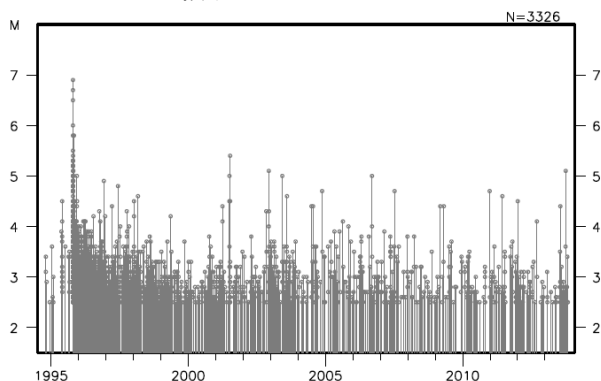
10月3日 奄美大島近海の地震

震央分布図
(1994年10月1日～2013年10月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 2.5$)
発震機構はCMT解



今回の地震とM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域a内のM-T図

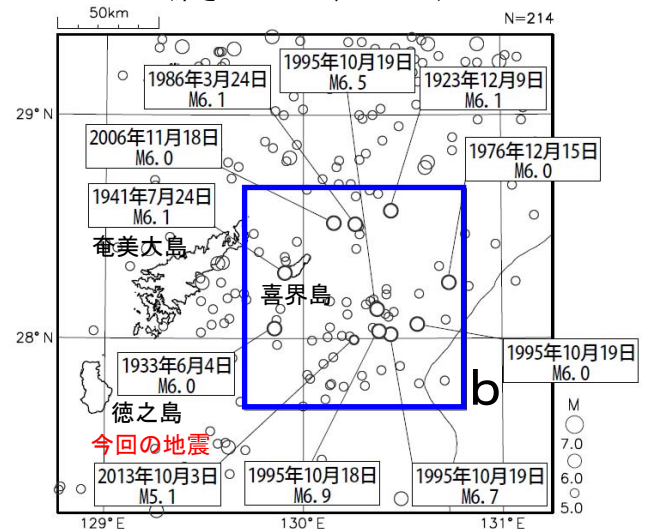


2013年10月3日13時13分に奄美大島近海でM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5.0を超える地震が時々発生し、1995年10月18日に発生したM6.9の地震(最大震度5)及び翌19日に発生したM6.7の地震(最大震度5)により、喜界島で負傷者1人、住家一部破損、崖崩れ等の被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。これらの地震により、鹿児島県の中の島で最大の高さ43cmの津波を観測するなど、関東から沖縄にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

震央分布図
(1923年1月1日～2013年10月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



今回の地震とM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域b内のM-T図

